



尚徳福祉会 末長こぐま保育園

街路樹や園庭のイチョウの葉も色づき始め、秋の深まりを感じます。ひらひらと舞い落ちる葉を集めてお土産にし、移りゆく季節の変わり目を、子どもたちも肌で感じ取っているようです。

朝晩と冷え込むようになり厚着をしがちですが、子どもたちは元々体温が高い上に、よく動くので大人が思っている以上に体温が上がってしまいます。肌着は厚地の物やヒートテックなどを避け、上手に調節できるものにしていきましょう。

また、鼻水が出ている子どもが増えてきました。こまめに拭きとることも大切ですが、「フン」と声をかけ、鼻から息を出すことに挑戦してみるのもいいですね。

子ども達の様子



周囲のことに興味を示す子どもが増えてきました。誘いあい一緒に遊んでいたと思ったら、ケンカになったり、名前を呼びあい仲良くしていたと思ったら、遊具の取りあいをしたりと「かして」「やめて」などたくさん言葉がでだしたとは言え、まだ相手に上手く気持ちを伝えられず、トラブルになりがちな年齢です。自分の気持ちを泣きながらうたえる子もいれば、『しまった』という表情をする子、キョトンとする子、抱きしめて欲しいとくる子など様々です。それぞれが主張できるようになった姿を喜び、成長した姿を認めつつも、相手の気持ちをくり返し伝えることで、少しずつ友だちとの関わりの仕方を学んでいってもらえたらと思います。



保湿はたいせつ

汗っかきでデリケートな肌の乳児は、肌トラブルが多い時期です。3才までは食物アレルギーやアトピー性皮膚炎を発症しやすいので、この時期に皮膚のバリア機能を高めることは、アレルギーが皮膚から侵入するのを予防し、アレルギー発症のリスクを減らせる可能性があるそうです。

必要なスキンケアはきれいに洗うこと(洗いすぎも良くない)・しっかりと保湿することです。保湿ケアは基本朝晩2回。1日1回の保湿より2回行った方が、肌トラブルが少なく、アトピー発症も少ないと言われます。そうは言っても、仕事に家事に育児と毎日大忙しのお母さんとお父さん。なのでできる時に少しずつ気軽な気持ちではじめてみてはどうでしょうか？お話が上手になっている子どもに話しかけながらお風呂上りの保湿タイムを作ってみてはいかがでしょうか？



・肌寒い日がありますので11月からジャンパー、毛布を使用していきたいと思
います。

*外遊び用の上着をご用意ください。使用した週末に持ち帰ります。

(活動しにくくなるため厚過ぎず、フードのないもの)

ご用意できましたら廊下にある青いカゴに、自分のマークの洗濯ばさみでとめ
入れて下さい。記名も忘れずをお願い致します。

*午睡時に毛布を使用していこうと思います。自分の布団と同じ番号の毛布に
カバーをかけてタオルと一緒に布団の間に入れて下さい。毛布のカバーにも記
名をお願い致します。